

No.	014	—	1024	事務事業名	有害鳥獣捕獲事業				公的関与	4
-----	-----	---	------	-------	----------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	農林振興課	係名	農林振興係	電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.lg.jp				
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	1 農林業の振興		主要施策	1 農業振興施策の総合的推進				
	事業の目的	有害鳥獣による農地及び農作物への被害を最小限に抑えるため。				根拠法令等	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律						
	事業の手段	有害鳥獣捕獲による個体数減少、侵入防止柵の設置等を推進します。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標		
		有害鳥獣被害面積		有害鳥獣による農地への被害面積			ha	目標 1	1	1	1		
								実績 4.73	4.28				
								目標					
								実績					
DO	活動内容	①	有害鳥獣の捕獲事業			④	実績報告						
		②	農地等侵入防止施設の整備事業			⑤							
		③	補助金交付申請										
	予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業			費			
	直接事業費		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国・県支出金	6,955 千円	6,329 千円	7,456 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	13,719 千円	11,814 千円	15,033 千円								
	計(A)	20,674 千円	18,143 千円	22,489 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.501 人	3,162 千円	0.501 人	3,182 千円	0.501 人	3,182 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		23,836 千円	21,325 千円	25,671 千円									
一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	有害鳥獣による農作物等への被害は、収穫量の低下、耕作意欲の減退、耕作放棄地の増加を招くことから、対策を行う必要があります。												
有効性	有害鳥獣捕獲による個体数減少と、侵入防止施設の設置による被害抑制を合わせて行うことによる効果的な被害減少が図られています。												
達成度	有害鳥獣による被害面積は減少しており、被害拡大が抑えられています。												
効率性	国・県が実施する各種事業を活用し、一般財源の負担軽減を図っています。												
当面の課題	有害鳥獣捕獲従事者の高齢化が進んでいるため、新規従事者の確保を進めていく必要があります。												
改革計画	有害鳥獣捕獲に必要な狩猟免許について、普及・啓発を行うほか、新規狩猟免許取得者に対する支援等も検討していきます。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	鳥獣被害による農家の耕作意欲の減退や耕作放棄地の増加を招かないよう、引き続き事業推進に努めてください。												

No.	014	—	1036	事務事業名	農業振興関連各種補助金（東温市青年農業者協議会事業）				公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	----------------------------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	農林振興課	係名	農林振興係	電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@toon.lg.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	1 農林業の振興		主要施策	3 担い手の育成・確保					
	事業の目的	市の次代の農業を担う青年農業者として、会員相互の連携を図ることと、地域農業の発展に寄与するため。				根拠法令等	東温市農林漁業団体補助金交付要綱							
	事業の手段	会員相互の連携や農業経営並びに技術の向上に資する活動を支援します。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
		イベント来場者数(応募者数)				人	目標	2,000	2,000	2,000	2,500			
							実績	67	420					
							目標							
							実績							
					目標									
					実績									
DO	活動内容	①	どてかぼちャカーニバルの開催			④	実績報告							
		②	定例会			⑤								
		③	補助金交付申請											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業							
	直接事業費		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源	1,049 千円	1,018 千円	1,180 千円									
	計(A)	1,049 千円	1,018 千円	1,180 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	0.615 人	3,882 千円	0.503 人	3,195 千円	0.503 人	3,195 千円							
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		4,931 千円	4,213 千円	4,375 千円										
CHECK・ACTION	一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	青年農業者相互の交流や地域との交流、技術力向上のために必要です。												
	有効性	東温市青年農業者協議会として愛媛県から表彰されるなど事業の有効性が外部からも評価されています。												
	達成度	東温市の一大イベントであるどてかぼちャカーニバルの開催などにより成果が出ています。												
	効率性	協議会を運営するうえで必要最低限の費用です。												
	当面の課題	協議会員の減少や高齢化により、積極的な活動が難しくなっています。												
	改革計画	新規会員の獲得に向けて新規就農者への勧誘活動等を行います。												
	二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	地域農業の振興を図るため、会員数の維持・確保や協議会活動の充実に向けた支援に努めてください。												

No.	014	—	1111	事務事業名	農業振興関連各種補助金（愛媛県農業共済組合事業）				公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	--------------------------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	農林振興課	係名	農林振興係	電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@toon.lg.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	1 農林業の振興		主要施策	3 担い手の育成・確保					
	事業の目的	農家負担の軽減及び農業共済事業の充実・強化するため。				根拠法令等	東温市農林漁業団体補助金交付要綱							
	事業の手段	農業共済事業等の情報を提供するための広報誌・周知文書の作成、左記書類を農家へ郵送します。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
		共済加入者数		共済組合の活動を支援することで共済への加入促進に繋がるため		人	目標 1,727	1,547	1,628	1,628				
							実績 1,547	1,628						
							目標							
							実績							
DO	活動内容	①	東温市農林漁業団体補助金交付要綱に基づき、補助金の交付事務を行います。			④								
		②	経営所得安定対策に係る現地確認を行います。			⑤								
		③	鳥獣による農作物の被災状況等の確認や統計処理を実施します。											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業			費				
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算			備考					
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		363 千円	322 千円	322 千円								
	計(A)		363 千円	322 千円	322 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.091 人	574 千円	0.091 人	578 千円	0.091 人	578 千円							
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		937 千円		900 千円		900 千円								
CHECK-ACTION	一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	農業災害補償法で、この制度は農業共済組合又は市町で行うと規定されていることを鑑みると、制度を円滑に実施するため、市による財政的負担は必要と考えます。												
	有効性	市で、この制度を運営するのは、人的・財政的に困難であり、補助金による組合の支援が適切であると考えます。												
	達成度	農業共済事業は、組合により滞りなく実施されており、達成していると思われれます。												
	効率性	農業共済事業は、組合により滞りなく実施されており、適正であると考えます。												
	当面の課題	大災害が頻発する近年において、農作物等に甚大な被害が生じています。また、コロナウイルス感染症の影響による販路喪失等による収入減少があり、経営再開や営農継続が困難となってきています。												
	改革計画	農業保険は、農業者のセーフティネットとして基幹的役割を果たすことから、普及促進と利用拡大が急務となっており、行政及び関係機関と連携を図りつつ加入推進に取り組みます。												
	二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項	被害を受けた農家の救済のため、農業共済組合の事業加入促進に協力してください。												

No.	014	—	1126	事務事業名	人・農地プラン支援事業				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	農林振興課	係名	農林振興係	電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.lg.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	1 農林業の振興		主要施策	3 担い手の育成・確保					
	事業の目的	就農初期段階の経営が不安定な新規就農者に対し、経営が軌道に乗るまでの間の支援を行うことにより、地域農業の次世代を担う後継者を育成し、確保するため。				根拠法令等	農業経営基盤強化促進法、農業人材力強化総合支援事業実施要綱等							
	事業の手段	新規就農に関する相談を受け付け、必要に応じて関係機関に繋ぐ等、認定新規就農者の認定を受けるための支援を行います。				掲載計画	東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
		認定新規就農者数				人	目標 2	2	4	5				
							実績 2	2						
							目標							
							実績							
DO	活動内容	① 認定新規就農者への認定支援			④									
		② 次世代人材投資資金(経営開始資金)の交付			⑤									
		③ 補助金の交付申請、実績報告等												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業			費				
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国・県支出金		19,125 千円	19,007 千円	23,775 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		151 千円	43 千円	144 千円								
		一般財源		36 千円	95 千円	12,265 千円								
	計(A)		19,312 千円	19,145 千円	36,184 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.564 人	3,560 千円	0.602 人	3,823 千円	0.602 人	3,823 千円							
	臨時職員工数・経費	0.070 人	142 千円	0.070 人	148 千円	0.070 人	148 千円							
全体事業費(A+B)		23,014 千円		23,116 千円		40,155 千円								
CHECK-ACTION	一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
	必要性	次世代の地域農業を担う農業者を確保し、育成するため、新規就農者へ継続的な支援が必要です。												
	有効性	継続的な支援を行うことにより、新規就農者の増加が見込まれます。												
	達成度	令和4年度は、新たに2名の新規就農者を認定しました。												
	効率性	資金の交付に関する事務は、国の実施要綱に基づき適切に実施しています。												
	当面の課題	新規就農者に対する支援(次世代人材投資資金等)については、引き続き、関係機関と連携し、事業目的に沿った事務を継続していきます。法定化された地域計画(旧:人・農地プラン)は、令和7年3月末までに策定する必要があります。												
	改革計画	地域計画の策定は、農業者アンケートを実施し、その結果を基に農業委員等の関係機関と連携しながら、取り組んでいく必要があります。												
	二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	新規農業者に対して継続した支援を行うことにより、農業者の増加を図ること及び地域計画の策定を関係機関と協力して推進してください。												

No.	014	—	1129	事務事業名	自伐型林業推進事業				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	-----------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	農林振興課	係名	農林振興係	電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@toon.lg.jp						
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	平成 30 年度 ~	期間設定なし					
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	1 農林業の振興		主要施策	6 森林の保全・育成と総合的利活用						
	事業の目的	放置された森林を復活させ、山林の持つ多面的機能の維持を図るため。				根拠法令等									
	事業の手段	自伐型林家の育成に向けた研修会等を開催します。				掲載計画									
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
		講習会参加者数				人	目標 15	15	15	15					
							実績 13	13							
							目標								
							実績								
DO	活動内容	① 自伐型林業の講習会開催			④										
		② 間伐技術修得のため講習会開催			⑤										
		③ 森林作業道づくり講習会													
	予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業			費					
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		791 千円	909 千円	1,000 千円									
		一般財源		0 千円	0 千円	0 千円									
	計(A)		791 千円	909 千円	1,000 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	0.051 人	322 千円	0.038 人	241 千円	0.038 人	241 千円								
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,113 千円		1,150 千円		1,241 千円									
CHECK-ACTION	一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	森林組合や林業法人だけでなく、個人で森林管理を行う技術を持った自伐型林家を育成することにより、放置された森林を復活させ、山林の持つ多面的機能の維持を図ります。													
	有効性	自伐型林家を育成することで森林の整備が進み、山林の持つ多面的機能が発揮されます。													
	達成度	自伐型林業へ興味を持つ者の技術、知識の向上が図られています。													
	効率性	自伐型林家の必要性の周知と新たな林業従事者の技術の習得の場を提供することができています。													
	当面の課題	自伐型林業を目指す者の技術向上を目的とする継続した講習の開催と、新たな自伐型林家の育成を進めていく必要があります。													
	改革計画	新規受講者に対する基礎的講習と並行し、既受講者向けの更なる技術向上講習等の開催も検討していきます。													
	二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善	
	二次評価での指摘事項	自伐型林業従事者の確保・育成のため、効果的な事業の継続実施に努めてください。													

No.	014	—	2109	事務事業名	市土地改良連絡協議会補助金	公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	---------------	------	---

PLAN	課名	農林振興課	係名	農林土木係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.lg.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援	事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興			主要施策	5 農業生産基盤の充実		
	事業の目的	東温市土地改良連絡協議会の適正な運営を図るため。				根拠法令等	東温市土地改良連絡協議会補助金交付要綱						
	事業の手段	東温市土地改良連絡協議会の運営に要する経費の一部に補助金を交付します。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標			
		理事会等への出席	理事会等へ出席することにより運営状況の確認が行えるため			回	目標	2	2	2	2		
							実績	4	4				
							目標						
							実績						
目標													
実績													
DO	活動内容	① 補助金交付申請書の確認				④							
		② 補助金実績報告書の確認				⑤							
		③ 補助金交付請求書の確認											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業			費			
	直接事業費		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円								
	計(A)	2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.273 人	1,704 千円	0.273 人	1,705 千円	0.273 人	1,694 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		4,204 千円	4,205 千円	4,194 千円									
一次評価者	農林土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	土地改良連絡協議会の運営安定化を図るため、補助金を交付しています。												
有効性	特別賦課金収入が減少傾向にある中で、安定した運営が図られています。												
達成度	市補助金及び協議会の経費削減により適正な運営が図られています。												
効率性	協議会への補助金が適正に活用され、安定した運営が図られています。												
当面の課題	特別賦課収入の減少、複式簿記システム導入及び保守業務に費用が必要となり、補助金と賦課金の見直しが行われ、適正な運営が行われていますが、今後も特別賦課金の収入が減少するなど、運営状況を注視する必要があります。												
改革計画	土地改良連絡協議会の効率的かつ適正な運営が図られるよう支援を行います。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	各土地改良区の円滑な事業推進のため、土地改良連絡協議会の効率的かつ適正な運営を支援してください。												

No.	014	—	2148	事務事業名	県営農地中間管理機構関連事業				公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	----------------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	農林振興課	係名	農林土木係	電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.lg.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	全部委託	実施計画	該当	事業期間	令和3年度	～	令和7年度			
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	1 農林業の振興		主要施策	5 農業生産基盤の充実					
	事業の目的	南吉井地区(田窪・北野田)の狭小で不整形な農地の荒廃化を防止するため。				根拠法令等	土地改良法							
	事業の手段	ほ場整備事業により耕作しやすい大区画農地に整備し、農地中間管理機構を通じて担い手に集積・集約します。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
		実施件数	実施件数が農業生産性の増進と農業経営の改善に繋がるため。		地区	目標	2	2	2	2				
						実績	2	2						
						目標								
						実績								
目標														
実績														
DO	活動内容	①	ほ場整備推進委員会(換地委員会)の設置、協議			④	本工事の推進							
		②	事業計画書の作成			⑤	負担金事務							
		③	換地計画及び調整											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業							
	直接事業費			令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算	備考							
		国・県支出金		6,762千円	42千円	2,228千円								
		地方債		3,900千円	6,000千円	7,700千円								
		その他特定財源		0千円	0千円	0千円								
		一般財源		501千円	500千円	900千円								
	計(A)		11,163千円	6,542千円	10,828千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.293人	1,829千円	0.293人	1,830千円	0.293人	1,818千円							
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円							
全体事業費(A+B)		12,992千円		8,372千円		12,646千円								
CHECK-ACTION	一次評価者	農林土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
	必要性	農業者の高齢化や後継者不足により農地の保全管理が厳しい状況において、農業経営の効率化を図るためには、狭小で不整形な農地や道水路等の整備が必要です。												
	有効性	道水路の整備に伴う農作業の省力化に加え、防火用水等の地域の生活用水としての利用や農道の生活道路との兼用等、農家だけではなく非農家に対しても事業効果が享受されています。												
	達成度	ハード整備に加え、農地中間管理機構を通じて担い手への農地集積を推進し、さらに高収益作物を導入し、産地化を目指し、魅力ある地域農業の確立を図ります。												
	効率性	東温市財務規則に準じ、適正な価格で事業実施できるよう努めています。												
	当面の課題	ハード整備に加え、農地中間管理機構を通じて担い手への農地集積を図る必要があり、貸し借りの調整や手続き関係が煩雑となるため、地権者に対し十分な説明が必要です。												
	改革計画	委員会を通じ、地元説明会やピラ等により関係地権者に十分理解してもらえるよう検討します。												
	二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	ほ場整備事業や換地業務について、地域や地権者に対し丁寧に説明し、円滑な事業推進に努めてください。												